

社会の動向について

令和5年5月10日
第1回有識者会議

各計画における社会動向の整理の比較

第3期埼玉県教育振興基本計画 (R1～R5)

- ①人口構造の変化と異次元の高齢化
 - ・全国で最も高い後期高齢者の増加率
 - ・生産年齢人口の減少

- ③グローバル化の進展と人材の流動化
 - ・在留外国人数・外国人児童生徒数の増加
 - ・グローバル競争の激化

- ④経済・雇用情勢と格差の拡大
 - ・非正規雇用者数の増加
 - ・経済的格差による子供の貧困

- ⑤地球規模の問題の進行
 - ・貧困や紛争、人権の抑圧、感染症、自然災害など

埼玉県5か年計画—日本—暮らしやすい埼玉へ— (R4～R8)

- ①人口減少と人口構造の変化
 - (1)将来人口の見通し
 - (2)肩車型社会の到来
 - ・全国で最も高い後期高齢者の増加率
 - ・生産年齢人口の減少
 - (3)外国人との共生
 - ・在留外国人数・外国人児童生徒数の増加

- ②経済と雇用の回復に向けて
 - (1)経済の動き
 - ・県内総生産の増加、企業（本社）転入超過数 全国1位
 - ・新型コロナウイルス感染症の影響による経済停滞
 - (2)雇用の動き
 - ・労働力人口の減少
 - ・新型コロナウイルス感染症による有効求人倍率の低下

- ③身近に迫る脅威
 - (1)激甚化・頻発化する自然災害
 - (2)新たな脅威
 - ・越境性動物疾病
 - ・新型コロナウイルス感染症
 - ・サイバー攻撃

各計画における社会動向の整理の比較

第3期埼玉県教育振興基本計画 (R1～R5)

- ②急速な技術革新と雇用構造の変化
 - ・超スマート社会（Society5.0）の到来
 - ・STEM教育・EdTechといった教育内容・教育方法の変化

- ⑥子供をめぐる状況の変化
 - ・幼児教育の重要性の高まり
 - ・特別支援学校・特別支援学級に在籍する児童生徒数の増加
 - ・性的マイノリティなど様々な課題を抱える子供への対応

- ⑦地域と家庭の状況の変化
 - ・地域コミュニティの弱体化、家庭・地域の教育力の低下など

- ⑧教員に求められる役割の増大

埼玉県5か年計画—日本—暮らしやすい埼玉へ— (R4～R8)

- ⑤新たな社会への進展
 - ・デジタルトランスフォーメーション（DX）の推進

- ④カーボンニュートラルに向けた動き

- ⑥充実していく交通ネットワーク

国の「次期教育振興基本計画について（答申）」における社会の現状や変化の整理

【社会の現状や変化】

- ・ 新型コロナウイルス感染症の拡大
- ・ ロシアのウクライナ侵略による国際情勢の不安定化
- ・ VUCAの時代（変動性、不確実性、複雑性、曖昧性）
- ・ 少子化・人口減少や高齢化
- ・ グローバル化・地球規模課題
- ・ DXの進展、AI・ロボット・グリーン（脱炭素）
- ・ 共生社会・社会的包摂
- ・ 精神的豊かさの重視（ウェルビーイング）
- ・ 18歳成年、こども基本法

等

【第3期計画期間中の課題】

- ・ コロナ禍でのグローバルな交流や体験活動の停滞
- ・ 不登校・いじめ重大事態等の増加
- ・ 学校の長時間勤務や教師不足
- ・ 地域の教育力の低下、家庭を取り巻く環境の変化
- ・ 高度専門人材の不足や労働生産性の低迷

等